

第19回国家公務員共済組合連合会契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	令和4年7月27日(水) 九段合同庁舎9階 共用第一会議室
委員 (敬称略)	<p>委員長 栗田 誠 ※ (白鷗大学法学部教授)</p> <p>委員長代理 藤川 裕紀子 (藤川裕紀子公認会計士事務所 公認会計士)</p> <p>委員 柳澤 聡 (平沼高明法律事務所 弁護士)</p> <p>委員 鈴木 敏之 (国家公務員共済組合連合会 常任監事)</p> <p>委員 佐野 豪俊 (国家公務員共済組合連合会 常任監事)</p> <p>※ 欠席</p>
審議事項等	<p>1. 令和3年度連合会契約案件の報告</p> <p>2. 第18回委員会審議に係るフォローアップ報告</p> <p>3. 審議案件(令和3年度契約)の抽出</p> <p>4. 今後のスケジュール</p>
議事概要	<p>1. 令和3年度連合会契約案件について事務局より報告</p> <p>2. 第18回委員会審議を踏まえてのフォローアップについて各部より報告</p> <p>3. 令和3年度の契約総数3,220件の中から審議案件6件を抽出し、 次回の委員会で審議予定</p> <p>4. 今後のスケジュールについて、第20回委員会開催は 令和4年9月26日(月)に決定</p>
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり

＜前年度審議案件に係るフォローアップ＞	
意見	
【案件 1】 1-1「新経理システム設計・開発等委託」(設計・開発及び運用保守分) 1-2「新経理システム設計・開発等委託」(パッケージソフトライセンス購入及び保守分) 1-3「新経理システム設計・開発等委託」(機器の賃貸借及び保守、環境構築分) なし。	
意見	
【案件 2】 診療材料共同調達代行業務委託 なし。	
意見	
【案件 3】 給食業務委託契約 ・仕様書中の業務従事者や応募資格についてなど、他の業者が入札に参加しやすくなるよう、現在契約している業者以外を排除していると思われるような要件を設定しないように、指導をお願いしたい。	
意見	
【案件 4】 病院情報システム更新事業 一式 ・総合評価落札方式について、好事例などを参考にしながら、レベルアップを目指すようお願いしたい。	
意見	
【案件 5】 総合評価落札方式での情報システムに関する調達 ・総合評価落札方式について、好事例などを採し普及するような方法で、全施設の運用面が向上するようお願いしたい。	
＜契約に係る情報の公表(その後の進捗等)＞	
意見	
・入札結果の公表について、公表する項目への対応が各部によってまちまちであるため、連合会全体としての方針を検討していただきたい。	

＜令和4年度審議案件の抽出＞	
意見・質問	回答等
<p>・ 案件の抽出については、運営方針に定めた5つの審議項目に沿って、各部において契約金額上位5件と過去5か年度同一業者との契約の一覧表の中から選定したい。</p>	<p>(本部51件、直営病院650件、旧令共済病院382件、宿泊施設123件の審議案件候補リストを提出)</p>
抽出結果	抽出理由
<p>契約件名 : マイナンバーに係るインターフェースシステム機器等の更新に伴う賃貸借及び保守 契約締結日 : 令和3年10月1日 担当部局 : 本部(経理部)</p> <p>契約件名 : 裁定統合システム及び政府共通オンラインシステム用サーバ機器等の賃貸借 契約締結日 : 令和3年8月30日 担当部局 : 本部(経理部)</p>	<p>・ 2件を比較の上、それぞれ2者応札、1者応札となった理由を検討したい。 ・ リース契約にするのかしないのかを、どのような観点で決めているのか(経済性等の比較)について、審議したい。</p>
<p>契約件名 : 在宅持続陽圧呼吸法装置及び人工呼吸器賃貸借契約 契約締結日 : 令和3年4月1日 担当部局 : 高松病院(病院部)</p> <p>契約件名 : 在宅医療用酸素濃縮器の賃貸借 契約締結日 : 令和3年4月1日 担当部局 : 東京共済病院(旧令病院部)</p>	<p>・ 直営病院と旧令共済病院の同種契約とを比較しながら、新規の在宅患者への契約適用状況などについて審議したい。</p>
<p>契約件名 : 人工呼吸器・酸素濃縮器・酸素ポンプ賃借 契約締結日 : 令和3年4月1日 担当部局 : 浜の町病院(病院部)</p>	<p>・ 競争性なしの随意契約としているが、その理由を審議したい。 ・ 本件のような医療機器は、どこの病院においても同様に随意契約なのか、競争を促す余地はないのか等について審議したい。</p>
<p>契約件名 : リネンサプライ及びクリーニング単価契約 契約締結日 : 令和3年4月1日 担当部局 : 京都宿泊所(宿泊事業部)</p>	<p>・ 1者応札で落札率が高率であるため、その理由を審議したい。 ・ 同種の契約を締結している他の宿泊施設も同じ状況(一般競争入札に付して1者応札)なのか審議したい。</p>